

胃がん検診を受けましょう



昨年より当院で胃がん発見者が四名ですがいずれも進行がんの方でした。

幸い手術がうまく行ったようですが、以前は早期がんの方がほとんどでしたので、何か問題を感じます。

・胃がん検診の受診者が減っています。



胃がん検診は、胃がん死亡者数減少に役立っています。最近では市の検診も胃がん検診者数が減ってきています。現在がん死亡者数では肺がん

の方が多くなりました。

また、国、県、市、町などでも財政難もあり検診事業に力が入らなくなりました。

テレビや新聞で間違った報道もあり、胃がん検診の有効性に対して疑いを持つ人がでてきています。

・胃がん検診は、レントゲンか内視鏡で行います。



血液で検査するペプシノーゲン法というものもありますがこれは、慢性胃炎をさがす方法で、胃がん診断とはいえませんが、



胃のレントゲン検査(バリウムを使う)か内視鏡検査のどちらか、受けやすい方の検査を受けて下さい。一年間一回で良いと思います。

どちらの検査も当院で実施しています。



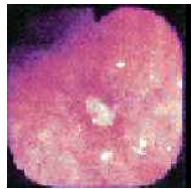
検診で見つかる胃がんは早期のものが多く、手術によって完全に治るものが多いです。



良性胃潰瘍



早期胃がん



良性胃潰瘍癒痕

新しい看護師さんのご紹介



この五月より、吉田和佳子さんが当院看護師さんとして勤務します。

伊勢原市出身で現在塚原にお住まいです。

小田原市立病院、あじさいの郷に勤務しておりました。

水泳やスキーを楽しむ二児(小学生、幼稚園児)のお母さんです。



5月・6月の休診日

休診 日曜・祭日
午後休診 水曜・土曜・第ホ曜
6月2日(水)休診

E・メールを送って下さい。
norikazu@okutu.jp



みなさんの質問や投稿をお待ちしております。
受け付けからのお願い
月初めには必ず保険証を受け付けにお出し下さい。
診察券は毎回お持ち下さい。
編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。